

香川県環境学習教材

さぬきっ子環境スタディ～香川の仕事編～

②「衣類のリサイクル」有限会社田代商店の取り組み

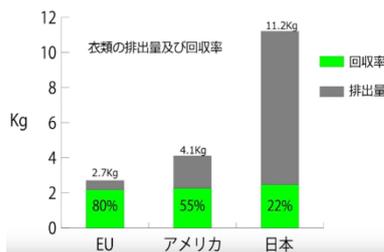
動画の内容



資源として回収された衣類

日本人が1年間に消費する衣類の量は約11.2kg

衣類の排出量



日本は11.2kg アメリカは4.1kg EUは2.7kg

衣類の回収率

日本は22% アメリカは55% EUは80%

これはたくさん消費されているのに少ししか回収できていないことを表す



衣類は形や大きさが様々で選別に手間がかかるが、難しいといわれる衣類の

リサイクルに取り組むのが香川県観音寺市にある有限会社田代商店

各家庭で不要になった衣類を資源として回収してリサイクル・リユースをしている

働いている人のインタビュー



お仕事のやりがいは何ですか？

衣類は他の資源ごみと違って使っていた時の思い出があります。初めて子どもが歩いた時に来ていた服とか、そうした想いのこもった衣類を預かってリサイクルしているので、そういう想いを大切にしたいです。

毎日着ている服を当たり前と思わずに、服を着られることを大切にしたいです。汚くなったから捨てるのではなく、**まだまだ使い道がある**ことを知ってほしいです。

リサイクルの仕事風景



資源として集められた衣類を集める



用途別に仕分ける



工場でする雑巾の事をウエスといいます
中古衣料としてリサイクルできないものは裁断して工場用のウエスとして利用



海外向けに衣類を圧縮してまとめる



海外に出荷する

日本で古着として販売されないものでも、海外では非常に品質の良いものとして評価されている